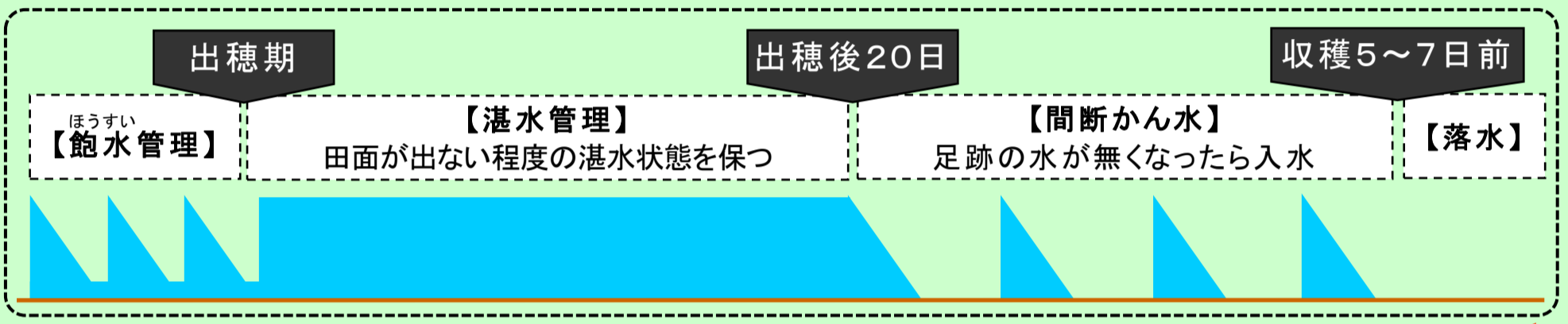


- コシヒカリの生育は、平年並みとなっています。今後、平年並みの気温で推移した場合の出穂期は7月31日頃になると見込まれます。
- 出穂後20日間は「湛水管理」、その後は収穫5～7日前まで「間断かん水」を行いましょう。
- 穂揃期とその7日後の本田防除を徹底し、斑点米の発生を防止しましょう。カメムシ類の常発地や多発地では随時防除を実施しましょう。
- 適期刈取と適正な乾燥調製で、胴割米の発生を防ぎましょう。

## 1. 出穂後の水管理 ～フェーンや高温時には事前に入水～

- 出穂後20日間は、湛水状態を保ち、稲体の活力を維持しましょう。
- 収穫の5～7日前までは「間断かん水」を行い、胴割米の発生を防止しましょう。
- ※フェーン現象等、高温乾燥が予想される時は、事前に入水しましょう。



## 2. 病虫害防除の徹底 ～カメムシ情報 第6回～

～出穂状況を確認し適期防除を～

**カメムシ多発!**

- イネ科雑草の穂が出ないように草刈りを徹底しましょう(約3週間間隔)。
- ※圃場内のヒエも穂が出る前に抜き取りましょう。
- やむを得ず穂の出ている雑草を刈る場合は、本田薬剤防除の直前に行いましょう。
- 農薬散布は下表を参考にイネの出穂状況を確認して行いましょう。防除間隔は7日を目安とし、10日以上あけないようにしましょう。

品種 (田植時期)	コシヒカリ (5/10 植え)	てんこもり (5/14 植え)	薬剤名		希釈倍数 10a 当たり 散布量	対象 病虫害
出穂予想	7/30～8/1	8/4～8/6				
1回目 穂揃期	8/2～8/4	8/7～8/9	粉剤	ビームスタークル粉剤5DL	4kg	いもち病 カメムシ類 ウンカ類
			液剤	ビームエイトスタークルゾル	1,000倍 100～150ℓ	
2回目 傾穂期	8/9～8/11	8/14～8/16	粉剤	キラップ粉剤DL*	4kg	カメムシ類 ウンカ類
			液剤	キラップフロアブル*	1,000倍 100～150ℓ	
3回目 【随時】	(多発時) 収穫7日前まで		粉剤	スタークル粉剤DL	3kg	カメムシ類 ウンカ類
			液剤	スタークル液剤10	1,000倍 100～150ℓ	

※キラップ粉剤DL、キラップフロアブルともに使用時期は収穫14日前まで

畦畔まで薬剤が  
かかるように  
防除しましょう!



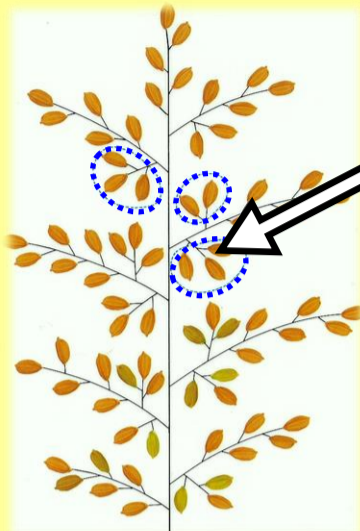
### 農薬危害防止運動実施中! (4/13～9/14)

- 住宅地周辺で散布する時は事前に周知し、飛散防止を徹底
- 使用前には必ずラベルで作物名・使用方法等を確認
- 農薬は適切に保管・管理し、使用した場合は必ず記帳
- 農薬を調整・散布する時は、マスクなど防護装備を正しく着用

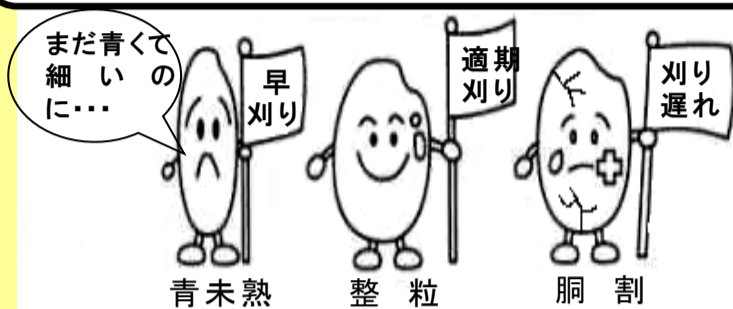
### 3. 適期刈取

### ～適期刈取で胴割米発生防止！～

- 刈取前に、圃場内のゴミやクサネム等の雑草を除去し、異物の混入を防止しましょう。またコンバインや乾燥機等の機械・施設の清掃を徹底しましょう。
- 圃場ごとに籾の黄化状況を確認して、黄化率85%の圃場から収穫を開始（高温登熟時は80%から）し、適期に収穫を終え、刈遅れによる胴割れを防ぎましょう。



**刈取適期：「籾黄化率 85～90%」**  
 上位3番目と4番目の二次枝梗籾が黄化した頃  
 ※高温登熟時は黄化率80%から収穫開始



#### 刈取時期の目安

- ・早生：出穂後35日頃  
 （高温登熟時は32日頃）
- ・中生：出穂後40日頃  
 （高温登熟時は35日頃）
- ・晩生：出穂後45日頃  
 （高温登熟時は40日頃）

### 4. 適正な乾燥調製

### ～玄米仕上げ水分は14.5%～15.0%！～

#### 1 過乾燥米の発生防止

- ・ヤケ米発生防止のため、収穫後4時間以内に籾を乾燥機に張り込んで、直ちに2～3時間の通風乾燥を行いましょ。
- ・適正な送風温度や二段乾燥（籾水分が17%台で一時中断し水分を均一にする）等により、急激な乾燥を避け、玄米水分を14.5～15.0%に均一に仕上げましょ。
- ・青米の混入程度を確認し、乾燥機の停止水分を設定ましょ（表）。

表. 青米の混入程度と乾燥機停止水分の目安

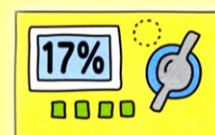
100粒中の青米数	乾燥機の停止水分	乾燥機停止後の水分変化
0～5粒	15.0～15.5%	乾く(-0.5%)
6～10粒	14.5～15.0%	ほとんど変わらない
11粒以上	14.0～14.5%	もどる(+0.5%)

#### 2 肌ずれ米と籾混入の防止

- ・乾燥が終わった籾は常温に下がってから再度水分を測定して籾摺りましょ。
- ・籾摺機のロール間隙を調整し、玄米への籾の混入を防止ましょ。

#### 3 屑米の除去

- ・選別は1.9mm（つくばSD2号は1.85mm）のふるいを用い、機種ごとの適正流量を守って、完全粒歩合を高めましょ。



水分測定は、  
 常温に冷してから



#### 4 適正な量目

- ・皆掛重量は、30.5kg（紙袋の場合）で出荷ましょ。

### 5. 農作業事故の防止

### ～とやまGAPに基づき安全な農作業を～

#### 【熱中症対策】

- ・適度な休憩を取り、休憩時には必ず水分・塩分を補給ましょ。体調不良の症状がみられたら、すぐに作業を中断し、体を冷やして水分・塩分を補給ましょ。

#### 【刈払機】

- ・草刈り作業時は、保護メガネ等の保護具やすそ、そで口が締まっている作業服等を着用ましょ。刈払機の回転部に草などがからみついた場合は、エンジンを必ず止めましょ。

#### 【コンバイン】

- ・コンバインの周辺に人や物がいないか、常に注意ましょ。扱胴部にわらなどが詰まったときは、必ずエンジンを止めましょ。

#### 「水稻栽培履歴報告書」と「GAPチェックシート」の提出期限のお知らせ

- ・早生品種は、**8月10日(木)**まで、中生・晩生品種は、**8月21日(月)**までに提出ましょ。